

2023年3月9日
凸版印刷株式会社

持株会社商号を「TOPPAN ホールディングス株式会社」に決定
新事業会社商号は「TOPPAN 株式会社」「TOPPAN デジタル株式会社」に。
4月に設立する「TOPPAN エッジ株式会社」と合わせて、グループ全体の
事業ポートフォリオ変革を推進

凸版印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)は、2023年10月に予定している持株会社体制への移行にあたり、持株会社の商号を「TOPPAN ホールディングス株式会社」とし、凸版印刷の事業を継承する事業会社の商号を「TOPPAN 株式会社」「TOPPAN デジタル株式会社」にそれぞれ決定しました。

■TOPPANブランドロゴ
(トッパングループ共通で使用するロゴ)



■新商号と正式社名ロゴタイプ

商号	和文正式社名ロゴタイプ	英文正式社名ロゴタイプ
TOPPANホールディングス株式会社 (TOPPAN Holdings Inc.)	TOPPANホールディングス株式会社	TOPPAN HOLDINGS INC.
TOPPAN株式会社 (TOPPAN Inc.)	TOPPAN株式会社	TOPPAN INC.
TOPPANエッジ株式会社 (TOPPAN Edge Inc.)	TOPPANエッジ株式会社	TOPPAN EDGE INC.
TOPPANデジタル株式会社 (TOPPAN Digital Inc.)	TOPPANデジタル株式会社	TOPPAN DIGITAL INC.

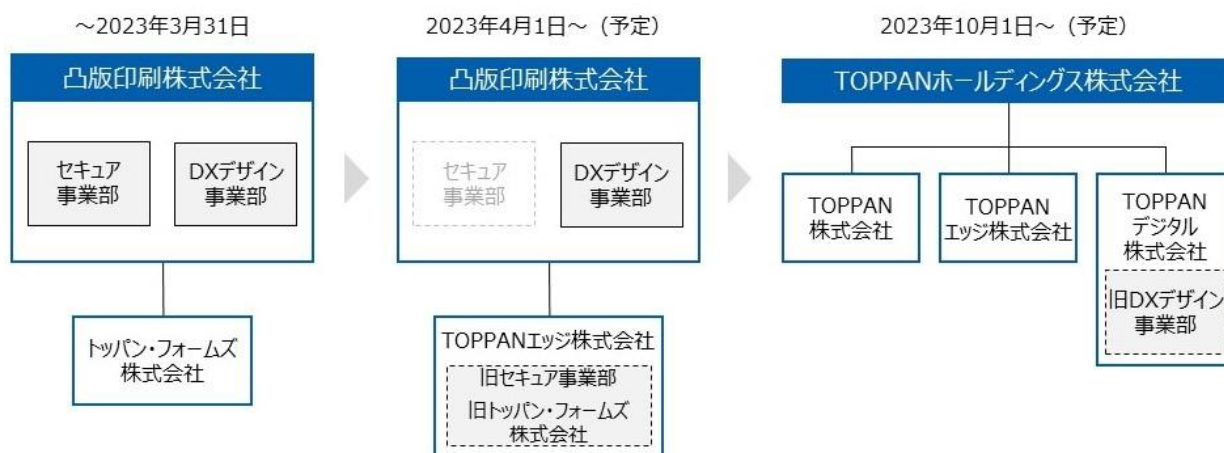
新商号とVIデザイン

新商号は、凸版(トッパン)の名称は継承しつつ、グローバル企業として全世界で統一したブランドとして使用していくことを意図し、英字で「TOPPAN」と表記しました。また、“Digital & Sustainable Transformation”をキーコンセプトに、社会やお客さま、トッパングループのビジネスを、デジタルを起点として変革させる「DX(Digital Transformation)」と、事業を通じた社会的課題の解決とともに持続可能性を重視した経営を目指す「SX(Sustainable Transformation)」によって、ワールドワイドで社会課題を解決し、持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指しており、今後さらなる事業ポートフォリオ変革を推進していく意思を込めて、既存の事業領域を規定する「印刷」を含めない商号としました。

なお、凸版印刷の商号変更は、2023年6月開催予定の当社の第177回定時株主総会において定款の一部変更（商号・事業目的の変更）が承認可決されること、及び持株会社体制への移行に向けたTOPPAN株式会社への吸収分割の効力が発生すること、並びに必要に応じ所管官公庁の許認可等が得られることを条件としています。

■ グループ再編のステップ

2021年11月	2023年10月頃を目途に持株会社体制へ移行することを基本方針とし、グループ組織再編に向けて検討を進めることを発表。
2023年4月（予定）	全体再編に先駆け、当社のセキュア事業とトッパン・フォームズ株式会社の事業を統合した「TOPPAN エッジ株式会社」を設立。
2023年10月（予定）	持株会社体制へと移行し、持株会社「TOPPAN ホールディングス株式会社」として、グループ全体最適の視点から事業会社を一体的に運営、持株会社の傘下には、「TOPPAN エッジ株式会社」、並びに、凸版印刷の主要部門を母体とする「TOPPAN」及びトッパングループ全体でのDX事業推進を牽引する「TOPPAN デジタル」を設立。



※本図表は、今回のグループ再編、及び商号変更に関わる会社・事業部を中心に、簡略的に記載しています。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上